

ショートステイ:「食費徴収、1食ごとに」 厚労省が全国通知

毎日新聞 2012年04月03日 大阪朝刊

介護保険サービスの「ショートステイ」で、入所日や退所日に1～2食しか食べていないのに1日(3食)分の食費を一括徴収するのは不適切として、厚生労働省が全国の介護施設に、1食ごとに分けて徴収するよう求める通知を自治体を通じて出したことが分かった。

3月30日付の介護施設向け「Q&A」で、「原則として1食ごとに分けて(価格を)設定する」と明記した。従来の「Q&A」(05年度)では「1食ごとの設定が望ましい」との表現だった。表現を強めたことについて同省は「消費者契約法では、消費者に一方的に不利益な契約条項は無効にできる。その考え方を踏まえた」としている。

1日単位の一括徴収の実態について厚労省は把握していないが、京都市による市内施設調査では半分以上の施設で行われていた。【太田裕之】